令 和 ８ 年 度

青森県立あすなろ療育福祉センター

事　業　概　要

令和８年１０月

目　　次

青森県立あすなろ療育福祉センターの運営理念と運営方針 …… 1

Ⅰ　施設の概要

1　施設の沿革 …… 2
2　施設の概況及び建物配置等の状況 …… 4
3　組織及び職員の配置状況 …… 8
4　施設の運営に係る連絡会議等の状況 …… １０

Ⅱ　入所児・者の概要

1　年齢別入所児・者数 …… １１
2　病類別入所児・者数 …… １１
3　病類別入所期間別入所児・者数 …… １２
4　市町村別入所児・者数 …… １２
5　教育課程別入所児・者数 …… １２
6　身体障害者手帳所持状況 …… １３
7　愛護手帳所持状況 …… １３
8　医療機関の受診状況（延べ人数） …… １３
9　退所先別児童（者）数の推移 …… １４

Ⅲ　業務の概要

1　生活支援部　総務課（給食部門） …… １５
　１－１　給食管理業務 …… １５
　１－２　栄養管理業務 …… １６
2　生活支援部　総務課（相談部門）　あすなろ総合相談支援センター …… １７
3　生活支援部　生活支援課（入所、通所部門） …… １９
　３－１　福祉型障害児入所支援及び障害者入所支援 …… １９
　３－２　福祉型短期入所 …… ２３
　３－３　生活介護（通所） …… ２４
4　診療部　医療科（医療部門） …… ２５
　４－１　入院、手術の状況 …… ２５
　４－２　外来の状況 …… ２５
　４－３　処方箋枚数、調剤件数 …… ２７
　４－４　臨床検査件数、Ｘ線撮影回数 …… ２８
5　診療部　医療科（通所部門） …… ２９
　５－１　多機能型事業所 …… ２９
　５－２　児童発達支援事業所「あぷるん」 …… ３０
　５－３　放課後等デイサービス「かしすん」 …… ３２
6　診療部　リハビリテーション科　リハビリテーションの状況 …… ３４

７　診療部　看護科　……………………………………………………　３５
　７－１　看護方針、体制等　……………………………………………　３５
　７－２　医療型短期入所　………………………………………………　３９
８　障害児等療育支援事業（地域支援）の実施状況　…………………　４０

Ⅳ　職員研修・実習指導・学会発表等

１　職場研修の状況　…………………………………………………　４１
２　実習指導の状況　…………………………………………………　４７
３　学会発表、所内外での講演・講義等の状況　……………………　４８

青森県立あすなろ療育福祉センターの運営理念と運営方針

青森県立あすなろ療育福祉センターは、重症心身障害児（者）及び肢体不自由児等に、療育・医療・福祉サービスを提供する青森県での拠点的施設として、次の理念及び方針に基づき運営してまいります。

（１）理　念

① 利用者中心の療育・医療・福祉サービス

② 心の通い合う療育・医療・福祉サービス

③ 安心、安全の療育・医療・福祉サービス

（２）方　針

① 適正な療育・医療・福祉サービスの確保に努めます。

② 情報開示と利用者本位の施設運営に努めます。

③ 地域住民との共存体制の確立を図ります。

④ 職員の資質向上に努めます。

Ⅰ　施 設 の 概 要

1　施設の沿革

年　月　日	内　　容
昭和35年 6月 4日	現在地（青森市大字石江字江渡101）に旧園舎建設工事着工
昭和35年 9月30日	施設名を公募し「青森県立あすなろ学園」と決定
昭和35年12月27日	旧園舎竣工
昭和36年 1月 5日	肢体不自由児施設の設置認可（入園定員100名）
昭和36年 3月 3日	入園開始
昭和36年 4月 1日	入園児童に学校教育を行うため、園内に青森養護学校を創設
昭和38年 5月21日	昭和天皇、皇后両陛下行幸啓
昭和40年 8月11日	常陸宮、同妃両殿下御成り
昭和41年 7月22日	高松宮妃殿下御成り
昭和41年 8月 1日	皇太子、同妃両殿下行啓
昭和44年 1月19日	学園に隣接し、青森県立青森第一養護学校新築工事竣工
昭和46年 6月17日	秩父宮妃殿下御成り
昭和46年11月27日	通園棟増築工事竣工
昭和47年 4月 1日	通園部設置認可（通園定員40名）
昭和59年 6月26日	学園全面新築工事及び旧園舎解体工事着工
昭和61年 3月31日	新園舎竣工
平成 8年 6月 1日	重症心身障害児（者）通園事業開始
平成14年 4月 1日	肢体不自由児施設の定員変更（入園定員50名）
	重症心身障害児施設を設置(入園定員50名)
平成18年 4月 1日	施設名称を「青森県立あすなろ医療療育センター」に変更
平成24年 3月31日	通園部終了
平成24年 4月 1日	児童福祉法改正に伴い、肢体不自由児施設及び重症心身障害児施設を医療型障害児福祉施設（入所定員100名）に統合
	医療型児童発達支援センター（通所定員40名）を開設 放課後等デイサービス（通所定員２名）を開始 （障害者総合支援法に基づく多機能型事業所に指定） 生活介護（障害者の通所事業）開始（通所定員20名）

年　月　日	内　　容
平成26年 4月 1日	有床診療所（19床）を併設した福祉施設に転換 （福祉型障害児入所施設（入所定員６名） 障害者支援施設（入所定員24名））
	施設名称を「青森県立あすなろ療育福祉センター」に変更
	福祉型短期入所事業を開始（定員２名）
	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員５名）
	放課後等デイサービスの定員変更（通所定員５名）
	生活介護（障害者の通所事業）の定員変更（通所定員７名）
	歯科診療を開始（「青森県障がい児者歯科保健センター」開設）
	「あすなろ総合相談支援センター」開設
平成27年 4月 1日	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員７名）
平成28年 4月 1日	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員５名）
平成28年10月 1日	障害者支援施設の定員変更（入所定員15名）
	生活介護（障害者の通所事業）の定員変更（通所定員５名）
	福祉型短期入所の定員変更（定員６名）
平成29年 1月 1日	医療型短期入所事業を開始（定員２名）
	有床診療所の許可病床数変更（15床）
令和 2年 5月 1日	医療型児童発達支援センター及び放課後等デイサービスの定員変更（両方合わせて通所定員10名）
令和 7年 4月 1日	福祉型短期入所の定員変更（定員３名）
	医療型短期入所の定員変更（定員３名）
令和 8年 3月31日	「医療型児童発達支援センター」廃止
令和 8年 4月 1日	「児童発達支援事業所」開設

２　施設の概況及び建物配置等の状況

(1) 施設の概況

名　　称　青森県立あすなろ療育福祉センター
所 在 地 等　青森市大字石江字江渡１０１
設　置　者　青森県
設置年月日　昭和36年1月5日

土　　地　　26,471.72 ㎡

区　　分	面　積
敷　地	26,471.72㎡
庁舎敷地	21,273.02
体育館敷地	3,629.00
道路敷地	254.00
公舎敷地	1,315.70

建　　物　　5,540.15 ㎡(延床面積)
鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建（一部地階・一部２階）

区　　分	面　積
①庁　舎（鉄骨鉄筋コンクリート造）	5,453.75㎡
管理棟（一部２階建）	857.60
診療棟（一部２階建）	472.00
通園棟	584.04
リハビリテーション棟	718.50
診療所病棟	865.65
生活支援課入所棟	898.76
サービス棟（児童ホール、厨房）	593.45
機械棟（地階）	344.75
渡り廊下	119.00
②車　庫（鉄骨造）	86.40㎡
※以下、取り壊し廃止済（令和4年3月）	
・公舎(73.71㎡×3戸)	221.13㎡
・看護師寮	301.15㎡
・体育館	319.04㎡

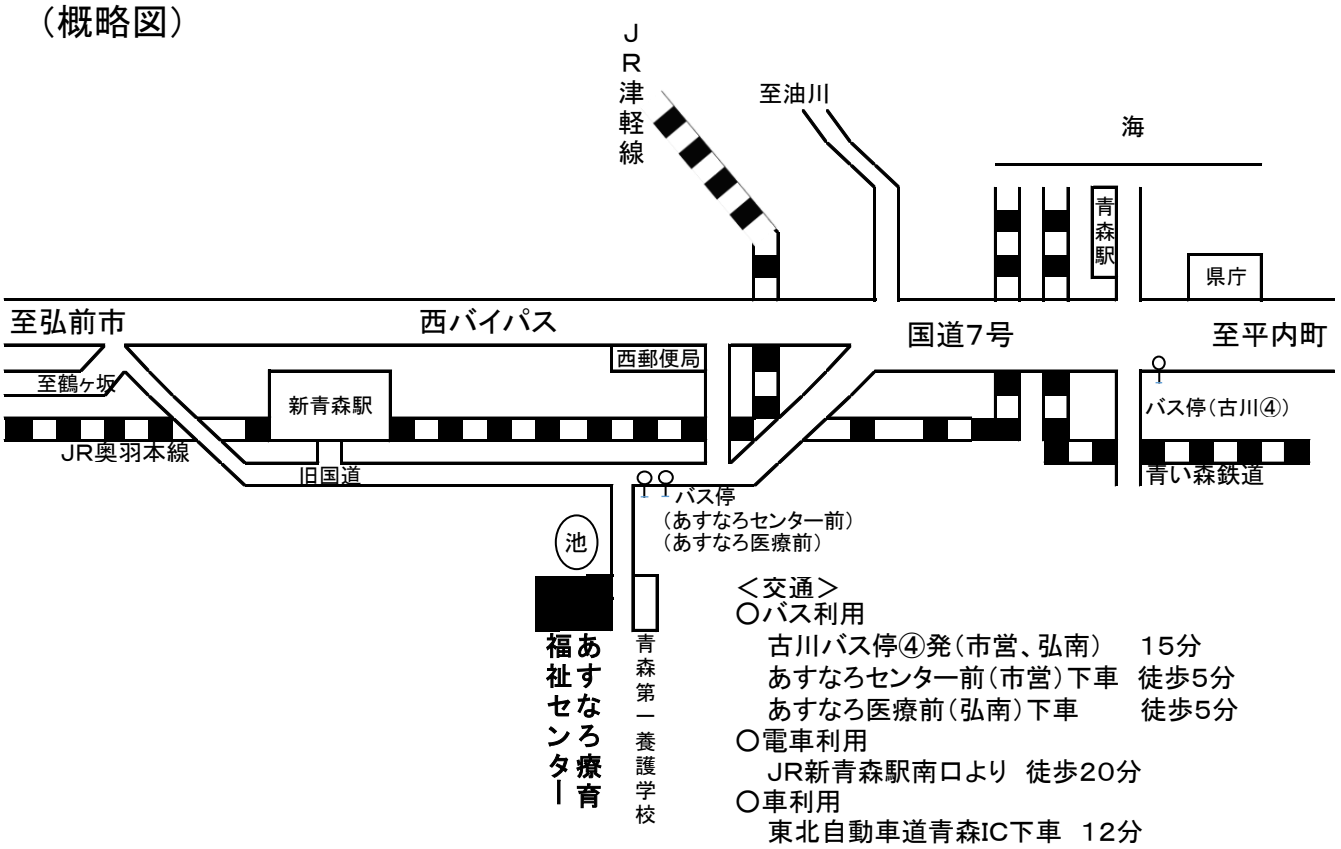
障害福祉サービスの内容と定員等（令和8年4月1日現在）

サービスの種類		定　員	備　　考
診療部門	入院診療	１５人	医療法による許可病床数
	外来診療	－	整形外科、リハビリテーション科、小児科、歯科
	短期入所（医療型）	３人	併設型
障がい者支援部門	施設入所支援	１５人	
	生活介護 （うち外部からの通所）	２０人 （５人）	
	短期入所（福祉型）	３人	緊急１名を含む、併設型
	日中一時支援	１人	青森市委託事業
障がい児支援部門	福祉型障害児入所施設	６人	
	児童発達支援	１０人	両サービス合わせての定員
	放課後等デイサービス		
	日中一時支援	１人	青森市委託事業

診療所開設許可　　平成２６年４月１日

(2) 交通案内

（概略図）



＜交通＞

○バス利用

古川バス停④発（市営、弘南）　15分

あすなろセンター前（市営）下車　徒歩5分

あすなろ医療前（弘南）下車　徒歩5分

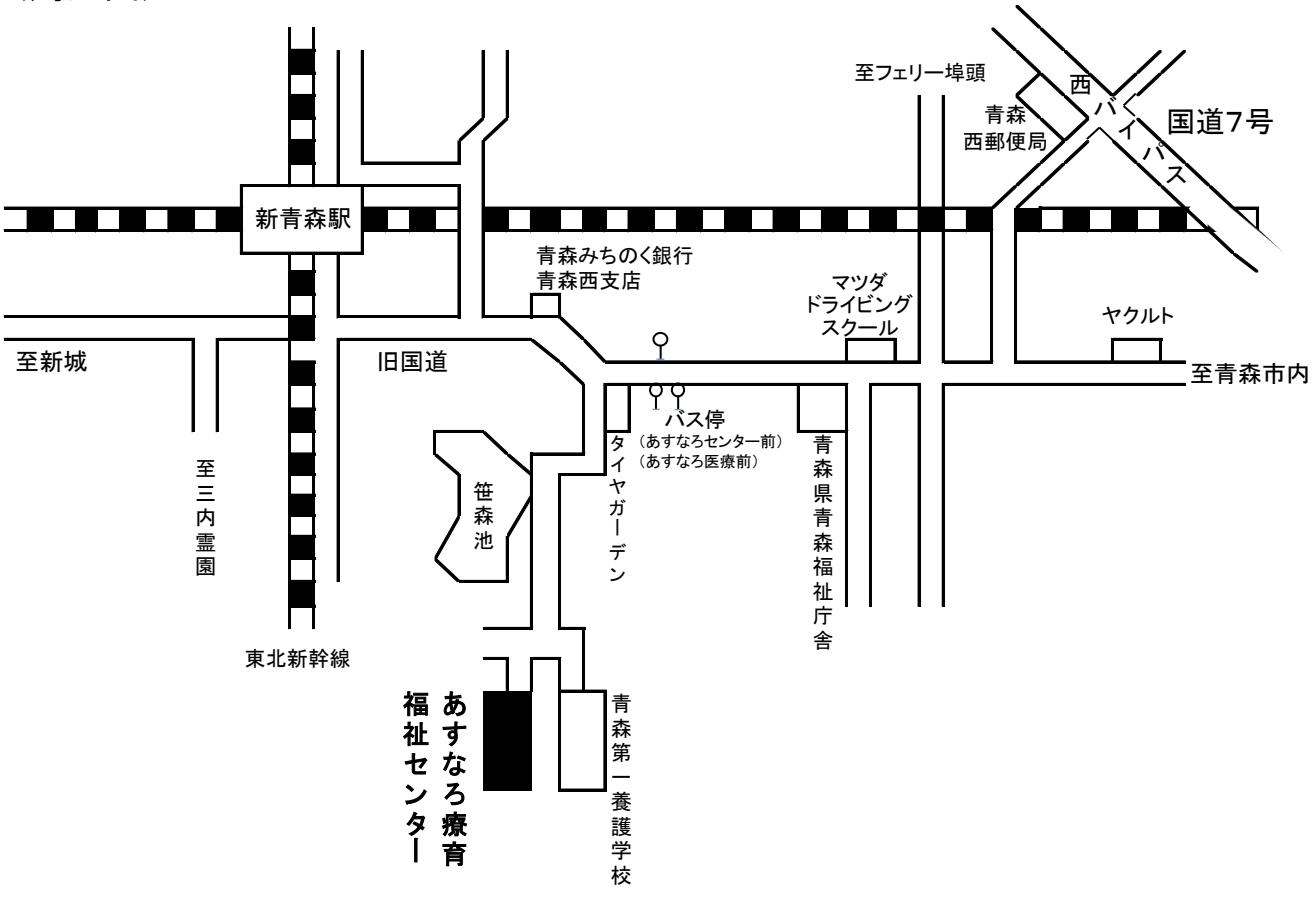
○電車利用

JR新青森駅南口より　徒歩20分

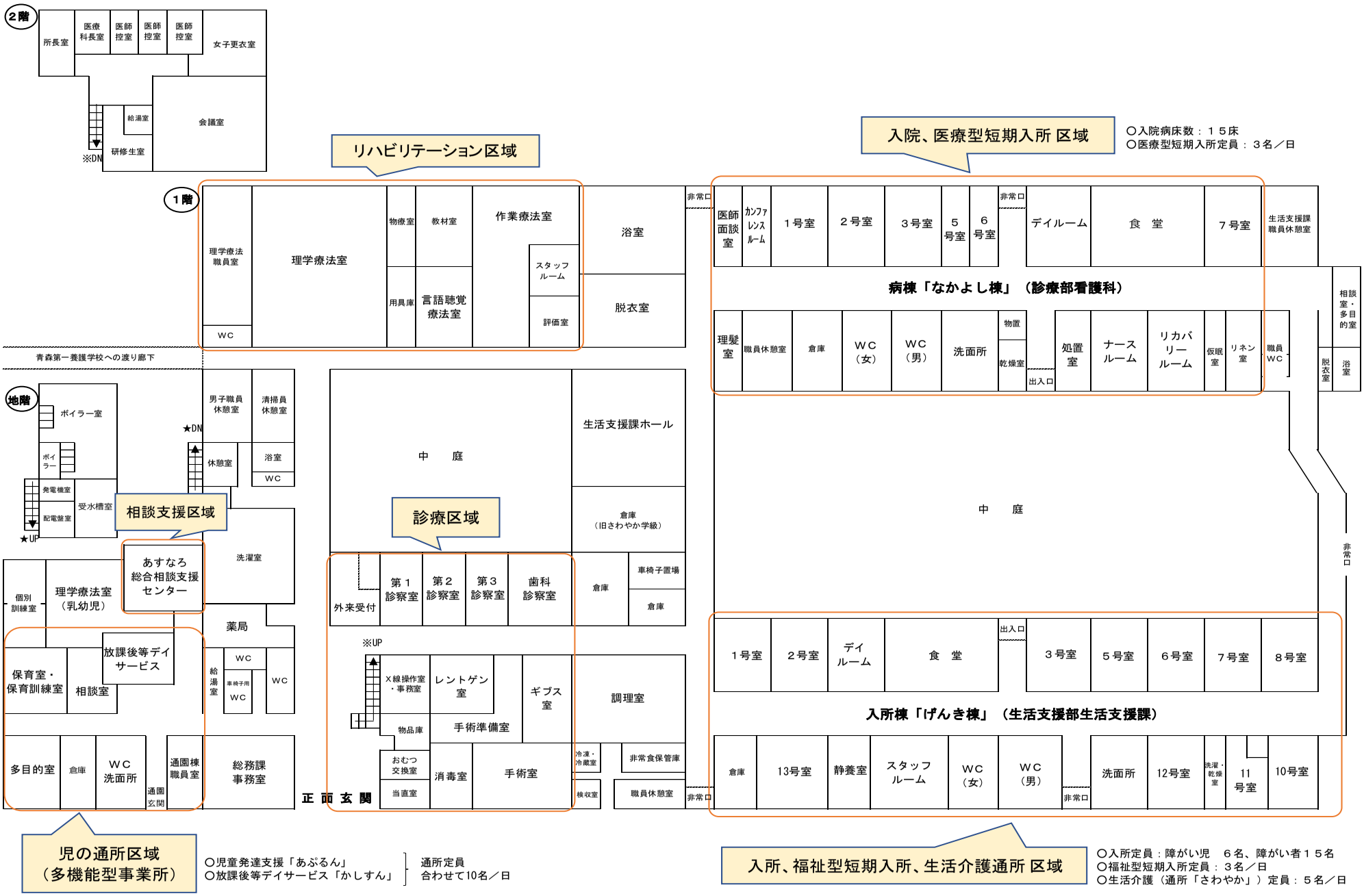
○車利用

東北自動車道青森IC下車　12分

（周辺図）

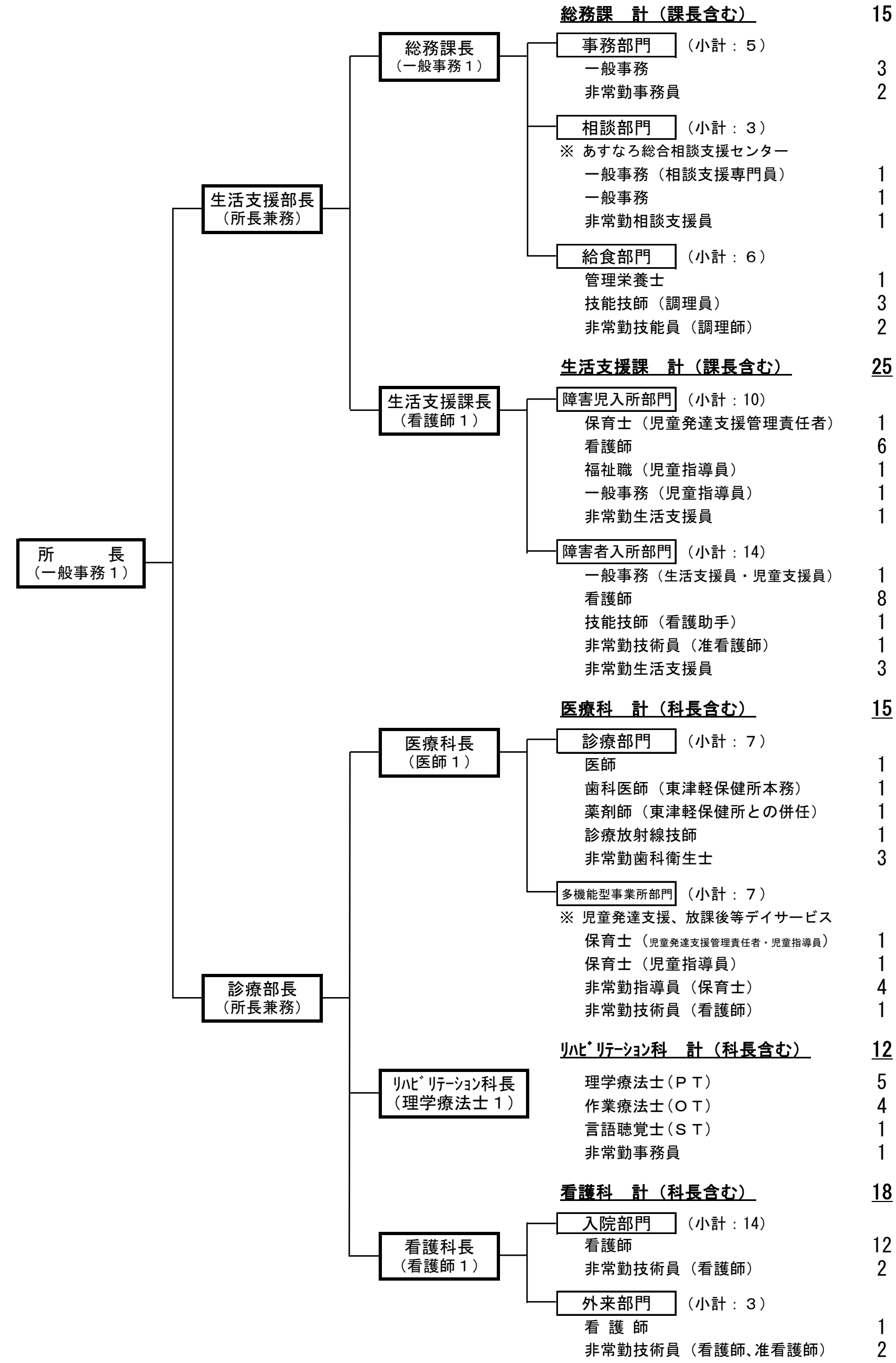


(3) 建物平面図


2階
所長室
医療科長室
医師控室
医師控室
医師控室
女子更衣室
給湯室
会議室
研修生室
※DN
1階
リハビリテーション区域
理学療法職員室
理学療法室
物療室
教材室
作業療法室
浴室
用具庫
言語聴覚療法室
スタッフルーム
評価室
脱衣室
WC
非常口
入院、医療型短期入所 区域
○入院病床数：１５床
○医療型短期入所定員：３名／日
医師面談室
カンファレンスルーム
１号室
２号室
３号室
５号室
６号室
デイルーム
食　堂
７号室
生活支援課職員休憩室
病棟「なかよし棟」（診療部看護科）
理髪室
職員休憩室
倉庫
WC（女）
WC（男）
洗面所
物置
乾燥室
出入口
処置室
ナースルーム
リカバリールーム
仮眠室
リネン室
職員WC
相談室・多目的室
脱衣室
浴室
青森第一養護学校への渡り廊下
地階
ボイラー室
ボイラー
発電機室
配電盤室
受水槽室
★UP
★DN
男子職員休憩室
清掃員休憩室
休憩室
浴室
WC
相談支援区域
あすなろ総合相談支援センター
洗濯室
個別訓練室
理学療法室（乳幼児）
薬局
保育室・保育訓練室
相談室
放課後等デイサービス
給湯室
WC
車椅子用WC
多目的室
倉庫
WC洗面所
通園棟職員室
総務課事務室
通園玄関
中　庭
生活支援課ホール
診療区域
倉庫（旧さわやか学級）
外来受付
第１診察室
第２診察室
第３診察室
歯科診察室
倉庫
車椅子置場
倉庫
※UP
X線操作室・事務室
レントゲン室
ギプス室
物品庫
手術準備室
調理室
おむつ交換室
当直室
消毒室
手術室
冷凍・冷蔵室
検収室
非常食保管庫
職員休憩室
正面玄関
中　庭
非常口
１号室
２号室
デイルーム
食　堂
出入口
３号室
５号室
６号室
７号室
８号室
入所棟「げんき棟」（生活支援部生活支援課）
倉庫
13号室
静養室
スタッフルーム
WC（女）
WC（男）
洗面所
12号室
洗濯・乾燥室
11号室
10号室
非常口
児の通所区域（多機能型事業所）
○児童発達支援「あぷるん」
○放課後等デイサービス「かしすん」
通所定員 合わせて10名／日
入所、福祉型短期入所、生活介護通所 区域
○入所定員：障がい児　６名、障がい者１５名
○福祉型短期入所定員：３名／日
○生活介護（通所「さわやか」）定員：５名／日

３　組織及び職員の配置状況（令和８年４月１日現在）

（単位：名）



その他　嘱託医（非常勤特別職）	医師（入所部門担当）	1

合計（所長含む）　86

（参考１）

正職員の職種別内訳

・ 一般事務	9
・ 福祉	1
・ 管理栄養士	1
・ 保育士	3
・ 調理師	3
・ 医師	2
・ 歯科医師	1
・ 薬剤師	1
・ 診療放射線技師	1
・ 看護師	29
・ 理学療法士	6
・ 作業療法士	4
・ 言語聴覚士	1
・ 看護助手	1
計	63 名

（参考２）

非常勤職員（会計年度任用職員）の職種別内訳

・ 生活支援員	4
・ 指導員（保育士）	4
・ 相談支援員	1
・ 歯科衛生士	3
・ 技能員（調理師）	2
・ 技術員（看護師）	4
・ 技術員（准看護師）	2
・ 一般事務員	3
計	23 名

（参考３）

センター運営業務の外部委託の状況

	１日当たりの従事者数
・ 医事会計業務	2～3名
・ 当直警備業務	1名
・ 清掃業務	3～4名
・ 洗濯業務	2名
・ ボイラー運転業務	1名

４　施設の運営に係る連絡会議等の状況

当センターの適切な運営と活性化を図るためには、各部門、各課（科）間等での連絡及び調整を図ることが必要であることから、下記の会議や委員会等を設置している。

（令和８年４月１日現在）

会議・委員会等名称		構成人員	開催期日	設置目的
総合	学校・センター連絡会議	ｾﾝﾀｰ ８ 学校 ８	毎月第２火曜日	医療、訓練、生活指導及び教育等に関する連絡・調整及び協議
	センター運営会議	１０	毎月第３水曜日	センター運営上の諸問題に関する連絡・調整及び協議
	課（科）長会議	6	毎月２回 （隔週月曜日）	センター全体に係る事項の連絡・調整・協議、各種委員会から提出される案件の審議
各種委員会	衛生委員会	８ （産業医１名含む）	毎月第３水曜日	職場環境が物理的にも精神的にも良好なものとなるための検討、提案
	給食委員会	８	偶数月第２木曜日	給食運営や食形態に関する協議、食材料費の執行状況等、給食に係る情報の共有
	虐待防止委員会	１０ （第三者委員２名含む）	年２回以上 （７月、２月頃）	虐待防止についての協議
	感染症対策等委員会	１５	毎月第４水曜日	センター内感染の予防と発生時の対策の協議
	医療・福祉サービス安全管理委員会	１３	毎月第４水曜日	医療事故等の予防、発生時の対応の協議
	医療ガス安全管理委員会	7	年１回 （３月第４水曜日）	医療ガス（酸素、笑気ガス等）の使用による事故等の予防、発生時の対応の協議
	防火管理委員会	6	必要時に開催	消防法に基づく消防計画に定める事項その他防火管理及び避難訓練のあり方の協議
	褥瘡対策委員会	7	奇数月第２木曜日	褥瘡の予防、発生時の対応の協議
	臨床倫理委員会	6	必要時に開催	臨床における倫理的問題についての協議
	障害児等療育支援事業検討委員会	7	偶数月第４火曜日	青森市から受託の障害児等療育支援事業の検討、地域連携強化に関する人財育成等の検討
	広報委員会	7	必要時に開催	ホームページの作成・更新等、センターの広報活動の検討・協議
	長期滞納者検討会	4	必要時に開催	長期滞納者に対する納入促進対応等の協議
	サービス向上委員会	9	年２回以上 （5月、9月、2月頃）	サービスの向上を図るための協議
	利用受入判定委員会	6	必要時に開催	センターの利用申し込みがあった際の利用可否の協議及び判定
	研修委員会	6	必要時に開催 （年１回以上開催）	職員研修課題の協議、当該研修の企画立案

Ⅱ　入所児・者の概要

1　年齢別入所児・者数　（各年４月１日現在）

（単位：人）

区分	障害者支援施設 障害児入所施設			
	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
５歳未満	0	0	0	0
６歳未満	0	0	0	0
７歳未満	0	0	0	0
８歳未満	0	0	0	0
９歳未満	0	0	0	0
１０歳未満	0	0	0	0
１１歳未満	0	0	0	0
１２歳未満	0	0	0	0
１３歳未満	0	0	0	0
１４歳未満	1	0	0	0
１５歳未満	0	1	0	0
１６歳未満	1	0	0	0
１７歳未満	0	1	0	0
１８歳未満	1	0	1	0
１８～２０歳	0	1	1	1
２１～２９歳	6	5	4	3
３０～３９歳	4	4	4	4
４０～４９歳	1	1	2	2
５０歳以上	2	2	2	2
合　　計	16	15	14	12

2　病類別入所児・者数　（各年４月１日現在）

（単位：人）

区　　分	障害者支援施設 障害児入所施設			
	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
脳原性疾患・脳性麻痺	10	10	10	8
脳原性疾患・その他	2	1	1	1
ペルテス病	0	0	0	0
二分脊椎	0	0	0	0
先天性股関節脱臼	0	0	0	0
先天性内反足	0	0	0	0
多発性関節拘縮症	0	0	0	0
骨系統疾患	0	0	0	0
脊柱側湾	0	0	0	0
外傷後遺症	1	1	1	1
進行性・神経疾患	0	0	0	0
ディスメリー	0	0	0	0
その他整形外科的疾患	0	0	0	0
その他	3	3	2	2
合　　計	16	15	14	12

３　病類別入所期間別入所児・者数　（令和８年４月１日現在）

（単位：人）

区　　分	３月未満	３月～７月未満	７月～１年未満	１年～２年未満	２年～３年未満	３年～５年未満	５年以上	計
脳原性疾患・脳性麻痺	0	0	0	0	0	0	7	7
脳原性疾患・その他	0	0	0	1	0	0	1	2
外傷後遺症	0	0	0	0	0	0	1	1
ペルテス病	0	0	0	0	0	0	0	0
二分脊椎	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性関節拘縮症	0	0	0	0	0	0	0	0
その他整形外科的疾患	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他（上記以外）	0	0	0	0	0	0	2	2
合　　計	0	0	0	1	0	0	11	12

４　市町村別入所児・者数　（令和８年４月１日現在）

（単位：人）

市　町　村	入所児・者数
青　　森　　市	8
五　所　川　原　市	1
む　　つ　　市	1
平　　内　　町	1
今　　別　　町	1
計	12

５　教育課程別入所児・者数　（令和８年４月１日現在）

（単位：人）

区　　分		入所児・者数
未 就 学		0
在学	小学生	0
	中学生	0
	高校生	0
学卒	中　卒	3
	高　卒	9
計		12

６　身体障害者手帳所持状況　（令和８年４月１日現在）

（単位：人）

１級	２級	３級	４級	５級	６級	非該当	合計
12	0	0	0	0	0	0	12

７　愛護手帳所持状況（令和８年４月１日現在）

（単位：人）

A	B	未所持（非該当含）	合　　計
9	0	3	12

８　医療機関の受診状況（延べ人数）

（単位：人）

区　　分	令和５年度			令和６年度			令和７年度		
	センター診療所	センター以外の医療機関	計	センター診療所	センター以外の医療機関	計	センター診療所	センター以外の医療機関	計
整　形　外　科	91	1	92	77	0	77	93	0	93
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	975	0	975	441	0	441	410	0	410
小　　児　　科	37	22	59	30	18	48	50	16	66
歯　　科	183	0	183	148	0	148	114	0	114
耳　　鼻　　科		5	5		11	11		5	5
皮　　膚　　科		1	1		3	3		9	9
泌　尿　器　科		0	0		0	0		3	3
眼　　科		10	10		1	1		0	0
脳　　外　　科		0	0		0	0		0	0
メンタルヘルス科		22	22		25	25		23	23
形　成　外　科		0	0		0	0		0	0
呼 吸 器 内 科		0	0		0	0		0	0
総 合 診 療 内 科		2	2		0	0		0	0
神　経　内　科		4	4		4	4		4	4
産　婦　人　科		4	4		0	0		2	2
内　　科		12	12		1	1		2	2
側　　弯　　診	0	0	0	0	0	0	0	0	0
装具診・車椅子診	81	0	81	62	0	62	46	0	46
県　病　救　急		2	2		1	1		1	1
計	1,367	85	1,452	758	64	822	713	65	778

※ センター診療所（整形外科・小児科）受診のうち内服薬処方のための受診は除く。

９　退所先別児童（者）数の推移

（１）全体

（単位：人）

区　　分	就学・進学		他施設への入所				その他		合計
	養護学校	普通学校	通園施設	福祉施設その他児童	身障法関係施設	その他	未就学年齢	その他	
令和５年度	0	0	0	0	0	1	0	1	2
令和６年度	0	0	0	0	2	0	0	0	2
令和７年度	0	0	0	0	2	0	0	0	2

（２）脳原性疾患

（単位：人）

区　　分	就学・進学		他施設への入所				その他		合計
	養護学校	普通学校	通園施設	福祉施設その他児童	身障法関係施設	その他	未就学年齢	その他	
令和５年度	0	0	0	0	0	1	0	1	2
令和６年度	0	0	0	0	1	0	0	0	1
令和７年度	0	0	0	0	2	0	0	0	2

（３）その他疾患

（単位：人）

区　　分	就学・進学		他施設への入所				その他		合計
	養護学校	普通学校	通園施設	福祉施設その他児童	身障法関係施設	その他	未就学年齢	その他	
令和５年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和６年度	0	0	0	0	1	0	0	0	1
令和７年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ　業 務 の 概 要

1 生活支援部 総務課(給食部門)

1－1 給食管理業務

(1)食形態の区分

主食	ご飯	軟飯	全粥	ペースト粥
副菜	普通食	カット食	粒ペースト食	ペースト食
学会分類コード	―	―	２～３	１～２

(2)食数 (令和7年度)

(単位:食)

	診療部入院患者	生活支援部入所児・者	多機能型事業所	生活介護(通所)利用者	短期入所利用児・者	付添食その他	検食	計
4月	133	1,103	10	50	116	0	127	1,539
5月	103	1,135	6	52	32	0	127	1,455
6月	172	1,038	3	52	32	0	117	1,414
7月	239	1,057	11	55	23	1	123	1,509
8月	129	1,034	23	45	55	2	128	1,416
9月	71	1,024	6	47	29	0	114	1,291
10月	116	1,046	2	54	44	0	129	1,391
11月	134	1,019	6	45	30	0	119	1,353
12月	187	1,071	12	49	22	0	128	1,469
1月	168	1,030	12	42	62	6	126	1,446
2月	201	955	10	40	45	0	111	1,362
3月	273	1,116	23	55	49	0	129	1,645
合計	1,926	12,628	124	586	539	9	1,478	17,290
令和6年度	2,114	13,117	102	604	610	62	1,503	18,112
令和5年度	3,476	13,912	194	581	310	564	1,502	20,539

（３）付添食の提供

入院や体験入所時、保護者の希望により付添食を提供している。

（場合によっては提供できないことがある。）

（４）嚥下造影（VF）検査への協力

事前にバリウムを加えたトロミ液等を調整するとともに必要な物品を準備し、検査に立ち会いしている。

（５）非常用備蓄食品等の整備

普通食と粒ペースト食・ペースト食の２食種で６日分の非常時献立を作成し、食品、飲料水等を備蓄している。
備蓄食品はローリングストックできるものを選び、給食で利用している。

１－２ 栄養管理業務

（１）診療部門における対応

入院患者のうち、特別な栄養管理の必要性がある者に対し栄養管理計画を作成して対応する。
また必要に応じ外来・入院個別栄養指導を行う。

(2) 入所部門における対応

施設入所者に対し栄養ケア計画を作成し、個別支援会議への参加を通じて摂食の様子や体重の推移等を他職種と連携して把握し、適切な栄養量を適切な食形態で提供する。

２　生活支援部　総務課（相談部門）　あすなろ総合相談支援センター

平成26年4月1日から、あすなろ療育福祉センター内に開設した。

あすなろ総合相談支援センターでは、主に肢体不自由や重度の心身障がいのある方、若しくは障がいの心配のある方についての相談に対して、適切な助言を行うとともに、必要な障害福祉サービスや各種支援に関する情報を提供している。

また、児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業所及び障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所として、関係機関と連絡調整を行いながら、18歳未満の児童の障害児支援利用計画や18歳以上の方のサービス等利用計画の作成や見直しを行うとともに、各種障害福祉サービス利用援助に関する相談に対応している。

(1)相談対応状況(令和7年度)

① 受付方法　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	3	2	6	0	5	0	3	3	0	7	0	1	30
電話	4	6	4	5	2	7	0	5	2	0	4	2	41
電子メール・ファクス	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	6	1	1	1	2	0	2	0	0	2	0	1	16
合　　計	13	10	11	7	9	7	5	8	2	9	4	4	89

② 相談者　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	0	0	2	1	0	1	0	4	0	2	0	0	10
父母	5	3	7	3	7	4	1	4	2	3	2	2	43
兄弟（姉妹）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係機関	8	6	1	3	2	2	4	0	0	4	2	2	34
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合　　計	13	10	11	7	9	7	5	8	2	9	4	4	89

③ 相談経路　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
センターホームページ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
関係機関からの紹介	8	4	6	2	7	3	3	6	0	2	1	2	44
知人からの紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	6	5	4	2	4	2	2	2	7	3	2	44
合　　計	13	10	11	7	9	7	5	8	2	9	4	4	89

④ 相談の種類

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	2	1	5	1	0	0	0	0	2	3	1	0	15
サービス利用	2	2	4	2	2	2	0	2	0	0	0	1	17
受診	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3
子どもの成長・発達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
制度（助成・申請等）	2	2	0	2	6	1	2	2	0	2	1	2	22
その他	6	5	2	2	1	3	3	4	0	4	1	1	32
合　　計	13	10	11	7	9	7	5	8	2	9	4	4	89

⑤ 処理内容

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
情報提供・助言	1	0	4	2	2	2	0	0	1	4	2	0	18
他関係機関の紹介	6	9	7	4	7	5	3	8	1	3	2	3	58
その他	6	1	0	1	0	0	2	0	0	2	0	1	13
合　　計	13	10	11	7	9	7	5	8	2	9	4	4	89

（2）相談支援事業所における支援等の実績（令和7年度）

（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用契約	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4
サービス利用支援	11	12	8	7	9	10	2	5	2	6	7	5	84
継続サービス利用支援	29	30	23	27	22	19	21	24	18	23	23	25	284

※　「サービス利用支援」には、「障害児支援利用援助」を含む。

※　「継続サービス利用支援」には、「継続障害児支援利用援助」を含む。

３　生活支援部　生活支援課（入所、通所部門）

３－１　福祉型障害児入所支援及び障害者入所支援

（１）基本方針

発達段階や障がい程度に応じた生活介護支援・健康管理・日中活動支援を行い、有意義な入所生活が送れるよう援助します。

＜生活介護支援＞

生活のリズムを整え、利用者の状況に応じて食事・整容・更衣・入浴・排泄など生活全般にわたる援助を行います。

＜健康管理＞

日常生活の中でバイタルサインのチェックや投薬、その他必要な処置を行います。

また、医療機関との連絡調整を行い、健康を維持するための適切な支援を行います。

＜日中活動支援＞

季節ごとの行事・外出などを計画・実施し、情緒の安定・運動機能の向上・個性の伸長を図り、日常生活の質の向上に努めます。

（２）体制（令和８年４月１日現在）

①　利用定員

福祉型障害児入所施設：６名　　障害者支援施設：１５名

生活介護（通所）：５名　　福祉型短期入所：３名（うち緊急１名、併設型）

日中一時支援：１名（青森市委託事業）

②　職員配置（２５名）

・生活支援課長（サービス管理責任者）１名

・福祉型障害児入所施設１０名

（児童発達支援管理責任者兼保育士１名、主幹看護師１名、主任看護師４名、看護師１名、児童指導員２名、非常勤生活支援員１名）

・障害者支援施設１４名

（主幹看護師２名、主任看護師４名、看護師２名、生活支援員２名、非常勤准看護師１名、非常勤生活支援員３名）

③　勤務体制

二交代制２人夜勤、日勤勤務、早出勤務、平日Ｂ勤務

④　勤務時間

夜間勤務Ａ	１６：１５～　１：００	夜間勤務Ｂ	１：００～　８：４５
日勤勤務	８：１５～１６：４５		
早出勤務	７：００～１５：３０	平日Ｂ勤務	９：４５～１８：１５

（３）入所児・者のＡＤＬの状況（令和８年４月１日現在）

入所児０人、入所者１２人（20歳～60歳）

ＡＤＬ項目	ＡＤＬの状況　及び　該当する児・者の数
室内移動	出来ない：８人　ハイハイ・四つ這い：２人　車椅子：２人　独歩：０人
更衣	全介助：９人　　要介助：２人　　自立：１人
食事	全介助：９人　　要介助：３人　　自立：０人
排泄	全介助：１１人　　要介助：１人　　自立：０人
入浴	全介助：１２人　　要介助：０人　　自立：０人
洗面	全介助：１０人　　要介助：２人　　自立：０人
歯磨き	全介助：１０人　　要介助：２人　　自立：０人
会話	話せない：９人　　解りにくい：１人　　できる：２人

（４）週間業務

曜　日	業　　務　　内　　容
日	・外出、外泊児（者）の対応（家庭での状態と連絡事項の確認）
月	・装具診（PM） ・入浴、着脱介助（午前・午後） ・冷蔵庫清掃
火	・物品請求 ・歯科受診の介助 ・装具診（PM）
水	・嘱託医（久保園医師）回診　　・車いす診 ・入浴、着脱介助（午前・午後）　　・リネン交換 ・歯科受診の介助　　・散髪（第２・４）
木	・歯ブラシ・コップ洗面器洗浄　　・装具診 ・加湿器の掃除（第３木曜日）　　・体重測定　１回/月　（第２木曜日）
金	・週末外泊の準備 ・入浴、着脱介助（午前・午後） ・装具診（AM）
土	・週末外泊の準備

※健康診断：２回／年、歯科検診：１回／年

（５）入所児・者の日課及び職員の業務内容

勤務形態	時　間	入所児・者日課	職員の業務内容
夜勤	5:30	起床、着替え	更衣、装具装着（除去）、おむつ交換、夜間装具除去、 車椅子移乗（深夜で移乗する入所者）　（フリーシート記載）
早番 7:00	7:00	朝食、洗面	車椅子へ移乗、朝食介助、洗面介助 ●夜勤勤務　与薬 ●早番勤務　情報収集 入所者の整容確認、一般状態観察 食堂の後片付け 学童のおむつ交換、トイレ誘導（フリーシート記載） 登校準備
日勤 8:15	8:15		●夜勤勤務　日誌記載、ファイル記載、フリーシート記載
早番			食堂見守り 登校介助、訓練連絡簿の提出 申し送り 看護師リーダーより業務連絡、チーム間カンファレンス 便処置、おむつ交換（フリーシート記載） 更衣、装具装着（除去）、車椅子へ移乗 環境整備（ベッドメーキング、ベッド清掃、オムツ補充等） 入所児童の服の準備（当日着用パジャマ・装具用靴下、明朝着用洋服） 水分準備、水分補給
平日B 9:45			【月・水・金】入浴準備、午前入浴者を浴室前へ移動 午前入浴者以外おむつ交換（フリーシート記入）
早番	10:00	余暇活動 入浴（女性：月・水・金）	余暇支援開始（入所者の様子を福祉の森入力） 担当部屋の洗濯物収納 【月・水・金】女子入浴介助　【火・木】足浴（学童以外） 足浴後食堂誘導
日勤	11:45	昼食 排泄	昼食準備、食事介助、与薬、学童の含嗽 昼食後ベッドへ移乗（入床予定者）、おむつ交換、トイレ誘導（フリーシート記載） 【火・木】 足浴（学童）
	12:55		登校介助（午後授業がある児）
	13:20		水分準備（食堂の掃除終了後）
平日B	13:30	おやつ	ベッド入所者おむつ交換（入浴日は女性入所者のみ）（フリーシート記載） 車椅子へ移乗、おやつ、水分補給 （下校後）学童の含嗽、水分補給、足浴（火・木）
	13:45		【月・水・金】午後入浴者を浴室前へ移動
	14:00	余暇支援 入浴（男性：月・水・金）	余暇支援開始 【月・水・金】男子入浴介助
	15:30		余暇支援終了
早番 15:30		排泄	おむつ交換（フリーシート記載）　【火・木】 学童足浴
夜勤 16:15	16:00		個別支援
	16:15		申し送り
日勤 16:45		夕食	個別支援、夕食介助、与薬、洗面介助
	17:30		ベッドへ移乗、更衣、装具装着、おむつ交換（フリーシート記載） ●夜勤勤務　学校出欠簿、訓練連絡簿記入 ●平日B勤務　食堂の後片付け 居室のカーテン閉め 翌日の靴下・よだれかけ等の準備
平日B	18:15		一般状態観察・余暇支援
18:15	19:00		時間薬の与薬、水分補給
夜勤	19:30	排泄、就寝準備	おむつ交換（フリーシート記載） 入床
	21:00	就寝	消灯 ファイル記載、フリーシート記載
	22:00		巡回（1時間ごと） 体位交換（23：00　2:00）、排便回数更新（0:00）
			一般状態観察、排泄状態確認、汚染時衣類交換、装具装着児者の状態観察

（６）令和７年度年間行事

月	期　日　・　内　容
４月	下旬　お花見
５月	５日～１１日　児童福祉週間（五月人形装飾写真撮影）
６月	２６日　ＤＶＤ上映会
７月	２６日　石江江渡下町会ねぶた慰問
８月	８日　家族も一緒に夏まつり
１０月	２３日　秋の運動会
１１月	４日　ハロウィン
１２月	２４日　クリスマス会
１月	１５日　成人（二十歳）を祝う会
２月	３日　豆まき会
３月	３日　ひなまつり
３月	１２日　卒業を祝う会
誕生月	誕生日会
隔月開催	ぐんぐん元気会

３－２　福祉型短期入所

（１）事業内容

①　自宅で介護を行っている方が、疾病その他の理由により自宅で介護を行うことが一時的に困難になった場合に、障がい児及び障がい者の方に短期間入所していただき、入浴、排せつ、食事等の必要な介護を行うことにより、家庭の支援を図る。

②　親子体験入所により、障がいの特性に応じた介護についての具体的な助言や、福祉に関する情報提供を行い、家庭療育を支援する。

（２）利用定員（令和８年４月１日現在）

３名（内緊急１名、併設型）

（３）利用状況

区　　分			令和５年度			令和６年度			令和７年度		
			障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計
宿泊	１日	件　数	0	2	2	2	1	3	0	2	2
		延日数	0	2	2	2	1	3	0	2	2
	２日	件　数	2	23	25	3	23	26	8	18	26
		延日数	4	46	50	6	46	52	16	36	52
	３日	件　数	2	8	10	2	9	11	6	10	16
		延日数	6	24	30	6	27	33	18	30	48
	４日	件　数	0	9	9	0	0	0	2	2	4
		延日数	0	36	36	0	0	0	8	8	16
	５日	件　数	0	0	0	0	0	0	1	3	4
		延日数	0	0	0	0	0	0	5	15	20
	６日	件　数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	７日	件　数	0	0	0	0	2	2	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	14	14	0	0	0
	８日以上	件　数	0	0	0	0	2	2	0	1	1
		延日数	0	0	0	0	103	103	0	30	30
合計	件　数		4	42	46	7	37	44	17	36	53
	延 日 数		10	108	118	14	191	205	47	121	168

親子体験組数	1	3	4	0	1	1	1	3	4
延　日　数	2	6	8	0	2	2	2	6	8

３－３　生活介護（通所）

（１）事業内容

18 歳以上の障がい者の方を対象として、日中に、入浴、排せつ及び食事等の介護を行うほか、生活等に関する相談や助言、創作的活動、身体機能または生活能力向上に必要な援助を行う。

（２）利用状況（通所「さわやか」）

区　　分	利用者実数	延人数（A）	実施日数（B）	１日当たり利用者数（A／B）
令和５年度	12人	706人	241日	2．9人
令和６年度	12人	705人	242日	2．9人
令和７年度	12人	677人	242日	2．8人

（３）日課表

時間	療育内容
9:00	来所・情報交換 健康チェック
10:00	日中活動 月・水・金（入浴） 水分摂取・排泄
11:30	昼食・歯磨き・排泄
12:15	リラックスタイム
14:00	余暇支援 水分摂取・排泄 帰宅準備
16:30	退所・情報交換

（４）週間プログラム

区分	午前		午後
月	入浴	昼食	余暇支援活動 個別支援活動
火	日中活動		
水	入浴		
木	日中活動		
金	入浴		

（５）令和７年度行事

月	内　　容
４月	下旬　　お花見
６月	１３日　ミニ運動会
８月	８日　　夏まつり
１２月	２４日　クリスマス会
１月	９日　　新春おたのしみ会
２月	４日　　豆まき会

４　診療部　医療科（医療部門）

４－１　入院、手術の状況

（１）入院患者数（令和７年度実績）

（単位：人、％）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在院患者延日数	103	99	119	142	92	68	67	88	93	81	98	132	1,182
新入院患者数	2	1	4	3	2	3	2	4	2	3	1	3	30
退院患者数	1	0	3	4	5	1	2	4	3	2	1	1	27
病床稼働率	23.1	21.3	27.1	31.4	20.9	15.3	14.8	20.4	20.6	17.8	23.6	28.6	22.1

※ 病床稼働率＝（在院患者延日数＋退院患者数）÷（病床数×歴日数）×100
※ 在院患者数は月末の０時の時点。
※ 病床数は１５床（平成29年１月より１９床から変更）。

（２）手術件数（令和５～７年度実績）

（単位：件）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	4	1	2	0	2	0	1	0	1	1	1	0	13
6年度	0	2	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	7
7年度	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3

４－２　外来の状況

※ いずれも令和７年度の実績。

（１）外来患者数（整形外科）

（単位：人）

月	整形新患	整形再来	計	稼働日数	一日平均患者数
4	28	417	445	21	21.2
5	22	411	433	20	21.7
6	26	386	412	20	20.6
7	34	438	472	22	21.5
8	24	364	388	19	20.4
9	28	374	402	18	22.3
10	31	341	372	22	16.9
11	39	363	402	17	23.6
12	21	405	426	20	21.3
1	21	355	376	19	19.8
2	24	226	250	17	14.7
3	38	440	478	19	25.2
計	336	4,520	4,856	234	20.8

（２）外来患者数（小児科）

（単位：人）

月	再来	稼働日数	一日平均患者数
4	42	9	4.7
5	50	9	5.6
6	59	11	5.4
7	47	12	3.9
8	48	11	4.4
9	43	9	4.8
10	39	11	3.5
11	32	8	4.0
12	46	9	5.1
1	33	9	3.7
2	29	7	4.1
3	55	12	4.6
計	523	117	4.5

（３）外来患者受診経路（歯科を除く）

（単位：人）

初診内訳		人数
紹介によるもの		280
（内訳）	病院・診療所	126
	整骨院	0
	療育センター	0
	健　　診	151
	児童相談所	0
	他施設入所	3
その他（紹介なし）		56
計		336

（４）外来患者数（歯科）

（単位：人）

月	新患	再来	計	稼動日数	一日平均患者数	全身麻酔下歯科治療
4	4	123	127	13	9.8	2
5	4	85	89	10	8.9	2
6	11	85	96	13	7.4	2
7	1	121	122	13	9.4	1
8	1	98	99	12	8.3	2
9	4	91	95	12	7.9	2
10	2	93	95	12	7.9	1
11	1	82	83	10	8.3	2
12	2	91	93	12	7.8	2
1	6	69	75	11	6.8	2
2	4	44	48	10	4.8	1
3	3	96	99	14	7.1	2
計	43	1,078	1,121	142	7.9	21

（５）令和８年度外来診療の週間スケジュール

診　療　科	午前・午後	月	火	水	木	金
整形外科	午前	○	○			
	午後			○		○
（整形外科）装具診	午前				○	○
	午後	○	○		○	
（整形外科）車椅子診	午前			○		
	午後					
リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
小　児　科	午前	○	○			○
	午後	○	○			○
歯　　科	午前	○	○	○		
	午後	○	○	○		

※ 小児科：第３金曜日午後　休診

※ 特殊外来：　乳児股関節外来　３～４か月に１回（金曜日：午後）

４－３　処方箋枚数、調剤件数

（１）令和７年度処方箋枚数（小児科・歯科を含む）

（単位：枚）

区分		４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
内服薬外用薬	外来	17	15	17	24	19	32	16	19	20	17	19	28	243
	入院	3	2	8	7	4	5	6	4	6	9	2	12	68
	小計	20	17	25	31	23	37	22	23	26	26	21	40	311
注射薬	外来	7	7	7	8	6	2	6	7	6	7	3	6	72
	入院	0	1	2	0	0	2	10	2	1	2	0	4	24
	小計	7	8	9	8	6	4	16	9	7	9	3	10	96
合　計		27	25	34	39	29	41	38	32	33	35	24	50	407

（２）令和７年度調剤件数（小児科・歯科を含む）

（単位：件）

区分		４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
内服薬外用薬	外来	36	35	38	38	34	60	35	43	44	34	38	51	486
	入院	3	3	9	9	4	5	9	4	6	11	4	14	81
	小計	39	38	47	47	38	65	44	47	50	45	42	65	567
注射薬	外来	27	26	25	17	25	19	18	25	26	24	13	26	271
	入院	0	3	4	0	0	4	13	2	2	2	0	20	50
	小計	27	29	29	17	25	23	31	27	28	26	13	46	321
合　計		66	67	76	64	63	88	75	74	78	71	55	111	888

（３）令和７年度院外処方箋数（小児科・歯科を含む）

（単位：枚）

区分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
院外処方箋	63	70	66	62	67	55	57	51	65	50	38	67	711

４－４　臨床検査件数、Ｘ線撮影回数

（１）令和７年度臨床検査件数

（単位：件）

区 分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
尿	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	4
血液学	10	27	11	9	13	10	10	24	14	2	9	17	156
生化学	16	37	19	17	30	18	25	47	20	7	15	27	278
内分泌学	2	8	7	7	7	5	14	17	11	5	5	14	102
免疫血清	7	12	10	11	12	11	11	13	12	1	9	16	125
ウイルス学	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	4	6	46
微生物学	6	6	8	6	6	6	8	6	6	6	6	6	76
心電図	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	23
一般臨床	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
病理学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬物血中濃度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計	37	68	50	47	63	46	64	89	56	20	41	72	653

（２）令和７年度Ｘ線撮影数・透視件数

（単位：件）

区 分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
脊椎（総数）	87	90	58	125	131	64	69	55	96	97	41	95	1,008
うち全脊柱	78	75	48	108	119	56	57	53	94	94	28	75	885
うち頸椎	6	9	3	17	12	8	12	2	0	3	1	10	83
下肢（総数）	210	250	162	223	286	109	188	136	172	226	117	229	2,308
うち下肢全長	15	19	12	22	22	9	16	10	21	13	9	16	184
うち股関節	87	76	68	74	67	41	62	48	90	86	56	103	858
うち足部	88	130	78	102	162	48	88	74	30	74	44	85	1,003
上肢	14	6	10	22	20	24	8	14	2	8	12	12	152
胸部	6	17	3	6	4	2	3	4	3	4	4	5	61
歯部（デンタル）	21	22	22	33	29	20	17	19	19	21	15	17	255
歯部（パノラマ）	1	1	8	3	1	4	3	2	1	1	5	6	36
その他	0	3	7	2	1	0	0	0	3	3	0	3	22
Ｘ線透視	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
合　　計	339	389	270	414	472	223	289	230	296	362	194	367	3,845

５　診療部　医療科（通所部門）

５－１　多機能型事業所

（１）体制（令和８年４月１日現在）

① 利用定員
　１０名
　（児童発達支援事業所と放課後等デイサービスを合わせた定員）

② 職員配置

管理者	１名（常勤職員:兼務）
医師	２名（診療部常勤医師:兼務）
児童発達支援管理責任者	１名（常勤職員（保育士））
理学療法士	１名（診療部常勤職員:兼務）
児童指導員	１名（常勤職員（保育士））
看護師	１名（専従非常勤職員１名）
保育士	４名（非常勤職員）

③ 勤務体制
　遅番

④ 勤務時間
　遅番　８：４５～１７：１５
　（非常勤職員は週２９時間勤務）

（２）児童発達支援事業所の運営方針等

① 名称
　あぷるん

② 運営方針
　イ　個別支援計画を策定し、児童の障がいに沿った対応をし、設定保育による集団の体験や行事等を通して成長・発達を促し、社会性を育む。
　ロ　母子通園を原則とし、保護者には、保育での様々な関わりを参考にしていただき、家庭の中でも行うことにより児童の発達を促すよう支援していく。
　ハ　保育の５領域（環境・言葉・表現・健康・人間関係）に配慮し、主に感覚に訴える働きかけをしていく。

（３）放課後等デイサービスの運営方針等

① 名称
　かしすん

② 運営方針
　イ　個別支援計画を策定し、日常生活に必要な基本的な動作の習得、集団生活への適応ができるよう支援する。
　ロ　集団･個別活動により、社会への適応力を高め、情緒の安定及び運動能力の向上が図られるよう支援する。

５－２　児童発達支援事業所「あぷるん」

（１）月別利用状況（延べ人数）

（単位:人）

区　分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計	平均
令和５年度	12	17	16	12	7	11	15	12	10	8	9	16	145	12.1
令和６年度	9	8	10	8	5	5	9	10	7	8	4	10	93	7.8
令和７年度	10	10	12	17	15	16	27	24	21	18	19	29	218	18.2

（２）年齢別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

区　分	１歳未満	２歳未満	３歳未満	４歳未満	５歳未満	６歳未満	計
令和５年度	0	1	0	2	2	2	7
令和６年度	0	0	0	1	2	2	5
令和７年度	0	0	1	0	1	2	4

（３）病類別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

病類／年度	脳性疾患						発達遅滞	精神運動	染色体異常	その他	計
	脳性麻痺	その他									
		水頭症	脳原性運動障害	Ｗｅｓｔ症候群	先天性脳腫瘍	急性脳症					
令和５年度	2	0	0	0	0	0	1	1	3		7
令和６年度	2	0	0	0	0	0	1	0	2		5
令和７年度	1	0	0	0	0	0	1	1	1		4

（４）市町村別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

区　分	青　森　市	弘　前　市	五所川原市	東　北　町	蓬　田　村	計
令和５年度	3	1	1	1	1	7
令和６年度	2	1	0	1	1	5
令和７年度	3	0	1	0	0	4

（５）契約解除後の状況

（単位:人）

区　分	養護学校		小学校	保育所・幼稚園	通所支援	その他	計
	肢体	その他					
令和５年度	2	0	0	0	0	1	3
令和６年度	2	0	0	0	0	1	3
令和７年度	0	2	0	0	0	1	3

（６）園外活動等の状況

（単位:人）

区　分	回　数	実　施　内　容	参加人数
令和５年度	0		
令和６年度	0		
令和７年度	0		

（７）令和７年度年間行事

月	内　　容
４月	お誕生会
５月	お誕生会
６月	歯科健診　・　健康診断（～７月）
８月	お誕生会
１０月	ハロウィン会
１２月	歯科健診　・　健康診断
１月	新年お楽しみ会（放デイとの合同活動）　・　（お誕生会）
２月	保護者研修会
	保育活動の中で季節の遊びを楽しむ
毎月	ＯＴとの合同保育　（月１回）

※　誕生会は利用児童の誕生月に実施

（８）日課表

時　間	日　　課
８：４５～	登園　　自由遊び　健康状況確認（問診・検温）
１０：３０	朝の会、設定保育
１１：３０	排泄
１１：４０	昼食
１２：１５	自由遊び
１３：００	帰りの会（母子分離）
１３：３０	降園（年長母子分離児以外） ※ 年長母子分離児は個別支援
１４：３０	年長母子分離児降園

※ 保育見学、母子体験は、随時受け付け。

５－３　放課後等デイサービス「かしすん」

（１）月別利用状況（延べ人数）

（単位:人）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和５年度	66	69	69	62	74	57	54	59	72	63	62	68	775	64.6
令和６年度	62	73	63	64	46	54	63	64	53	54	54	62	712	59.3
令和７年度	51	68	55	52	44	48	53	47	53	36	30	48	585	48.8

（２）年齢別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

区　分	小学生	中学生	高校生	計
令和５年度	12	1	1	14
令和６年度	12	1	1	14
令和７年度	9	2	0	11

（３）病類別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

病類／年度	脳性疾患							移動機能障害	運動発達遅滞	奇形症候群	二分脊椎	その他	計
		その他											
	脳性麻痺	急性脳症後遺症	脳原動障害性運	脳梁低形成	低酸素脳症	水頭症	Westの症候群						
令和５年度	4	0	1	0	0	1	1	0	2	0	0	5	14
令和６年度	4	0	1	0	0	1	1	0	2	0	0	5	14
令和７年度	5	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3	11

（４）市町村別利用状況（各年４月１日現在）

（単位:人）

区　分	青　森　市	五所川原市	計
令和５年度	13	1	14
令和６年度	13	1	14
令和７年度	10	1	11

（５）令和７年度年間行事

月	内　容	時　期　等
	季節の行事	それぞれの季節に合わせて実施
	新年お楽しみ会	1月　（児童発達支援との合同活動）

（６）日課表

通常日

時　間	日　　課
１３：００	小学生登所～健康チェック・検温
	自由遊び、☆個別活動
１４：００	小・中学生登所～健康チェック・検温
	排泄
１５：００	小学生登所～健康チェック・検温
	集団活動
	排泄
１５：１５	おやつ、水分補給
	自由遊び、☆個別活動
	排泄
１６：４５	降所

学校休業日

時　間	日　　課
８：４５	登所～健康チェック・検温
	自由遊び
１０：００	水分補給
１０：３０	☆個別活動
１１：００	排泄
１１：３０	昼食、歯磨き
	リラックスタイム
１３：００	排泄
１３：２０	午後の活動
１４：１０	おやつ、水分補給
１４：４５	リラックスタイム、排泄
１６：００	排泄
１６：４５	降所

６　診療部　リハビリテーション科　リハビリテーションの状況

（１）令和７年度　理学療法統計

（件数及び単位数）

月	診療日数	取扱総件数	（単位）	1日平均	（単位）	（　内　訳　）							
						入院	（単位）	1日平均	（単位）	外来	（単位）	1日平均	（単位）
4	21	406	821	19.3	39.1	72	149	3.4	7.1	334	672	15.9	32.0
5	20	423	840	21.2	42.0	57	114	2.9	5.7	366	726	18.3	36.3
6	20	454	914	22.7	45.7	76	161	3.8	8.1	378	753	18.9	37.7
7	22	517	1,044	23.5	47.5	117	248	5.3	11.3	400	796	18.2	36.2
8	20	457	926	22.9	46.3	81	180	4.1	9.0	376	746	18.8	37.3
9	20	392	783	19.6	39.2	43	91	2.2	4.6	349	692	17.5	34.6
10	22	451	916	20.5	41.6	59	135	2.7	6.1	392	781	17.8	35.5
11	18	392	792	21.8	44.0	60	132	3.3	7.3	332	660	18.4	36.7
12	20	411	855	20.6	42.8	49	130	2.5	6.5	362	725	18.1	36.3
1	19	358	725	18.8	38.2	37	78	1.9	4.1	321	647	16.9	34.1
2	18	323	648	17.9	36.0	43	84	2.4	4.7	280	564	15.6	31.3
3	21	452	948	21.5	45.1	86	214	4.1	10.2	366	734	17.4	35.0
計（年間）	241	5,036	10,212	20.9	42.4	780	1,716	3.2	7.1	4,256	8,496	17.7	35.3

（２）令和７年度　作業療法統計

（件数及び単位数）

月	診療日数	取扱総件数	（単位）	1日平均	（単位）	（　内　訳　）							
						入院	（単位）	1日平均	（単位）	外来	（単位）	1日平均	（単位）
4	21	200	401	9.5	19.1	4	8	0.2	0.4	196	393	9.3	18.7
5	20	204	407	10.2	20.4	0	0	0.0	0.0	204	407	10.2	20.4
6	20	207	408	10.4	20.4	2	4	0.1	0.2	205	404	10.3	20.2
7	22	231	462	10.5	21.0	6	12	0.3	0.5	225	450	10.2	20.5
8	20	223	492	11.2	24.6	24	88	1.2	4.4	199	404	10.0	20.2
9	20	219	440	11.0	22.0	7	14	0.4	0.7	212	426	10.6	21.3
10	22	233	465	10.6	21.1	9	18	0.4	0.8	224	447	10.2	20.3
11	18	215	430	11.9	23.9	20	40	1.1	2.2	195	390	10.8	21.7
12	20	262	522	13.1	26.1	27	51	1.4	2.6	235	471	11.8	23.6
1	19	243	496	12.8	26.1	28	62	1.5	3.3	215	434	11.3	22.8
2	18	228	463	12.7	25.7	32	73	1.8	4.1	196	390	10.9	21.7
3	21	280	564	13.3	26.9	44	90	2.1	4.3	236	474	11.2	22.6
計（年間）	241	2,745	5,550	11.4	23.0	203	460	0.8	1.9	2,542	5,090	10.5	21.1

（３）　令和７年度　言語聴覚療法統計

（件数及び単位数）

月	診療日数	取扱総件数	（単位）	1日平均	（単位）	（　内　訳　）							
						入院	（単位）	1日平均	（単位）	外来	（単位）	1日平均	（単位）
4	21	82	167	3.9	8.0	0	0	0.0	0.0	82	167	3.9	8.0
5	20	76	155	3.8	7.8	0	0	0.0	0.0	76	155	3.8	7.8
6	20	76	152	3.8	7.6	0	0	0.0	0.0	76	152	3.8	7.6
7	22	81	168	3.7	7.6	1	2	0.0	0.1	80	166	3.6	7.5
8	20	80	166	4.0	8.3	2	4	0.1	0.2	78	162	3.9	8.1
9	20	80	164	4.0	8.2	2	4	0.1	0.2	78	160	3.9	8.0
10	22	82	167	3.7	7.6	2	4	0.1	0.2	80	163	3.6	7.4
11	18	73	149	4.1	8.3	3	6	0.2	0.3	70	143	3.9	7.9
12	20	85	172	4.3	8.6	9	18	0.5	0.9	76	154	3.8	7.7
1	19	76	156	4.0	8.2	5	10	0.3	0.5	71	146	3.7	7.7
2	18	82	162	4.6	9.0	11	22	0.6	1.2	71	140	3.9	7.8
3	21	87	176	4.1	8.4	13	26	0.6	1.2	74	150	3.5	7.1
計（年間）	241	960	1,954	4.0	8.1	48	96	0.2	0.4	912	1,858	3.8	7.7

７　診療部　看護科

７－１　看護方針、体制等

（１）看護方針

①患児（者）・家族に寄り添い、根拠に基づいた質の高い看護サービスを提供します。
②事故防止に努め、安全な看護を提供します。
③組織の一員として他部門と連携し、看護の役割を果たします。
④自ら学習し専門知識・技術を高めます。
⑤看護を学ぶ者に対して、教育的環境を整えます。

（２）体制（令和８年４月１日現在）

① 看護単位
入院病床１５床、医療型短期入所３床（併設型)、外来

② 看護配置
病棟・・看護科長１名、主幹看護師２名、主任看護師７名、看護師３名、非常勤看護師２名
外来・・主任看護師１名、非常勤看護師１名、非常勤准看護師１名

③ 勤務体制
二交代制２人夜勤、日勤勤務、(必要に応じて平日Ｂ勤務、早出勤務、遅出勤務)

④ 勤務時間

夜勤	１６：１５～　８：４５	日勤	８：１５～１６：４５
平日Ｂ	９：４５～１８：１５	早出	７：００～１５：３０
遅出	１０：３０～１９：００		

（３）委員会活動

① 物品管理委員会
・物品管理（在庫チェック・整備）
・物品請求
・救急カート整備

② 業務委員会
・業務マニュアルの修正と周知徹底
・電子カルテマニュアルの見直し
・転入者用チェックリストの見直し

③ 看護記録委員会
・看護記録記載基準、看護記録等の見直し修正と周知徹底
・看護記録の監査
・看護記録に関する教育

④ 看護研究委員会
・施設内、外の看護研究論文作成や発表にむけての支援

⑤ 臨地実習指導委員会
・看護実習生の受入れ準備と指導、支援
・看護教員との連携と情報共有
・看護師が適切な指導ができるための支援
⑥ 医療安全対策委員会
・医療事故防止（医療ガス事故防止も含む）に関する教育
・インシデント事例の検討と対策
・医療機器の管理
⑦ 感染症対策等委員会
・感染予防対策、手指衛生遵守率向上対策
・感染防止対策に関する教育
⑧ 環境委員会
・車椅子の整備と点検
・ベッド、マットレスの管理と清掃
・病棟内備品（玩具、身体保護マット、カーテン、加湿器等）の管理
⑨ 手術業務委員会
・手術業務基準、手順、マニュアルの見直し修正と周知徹底
・直接、間接介助者の育成
・手術に関する教育
⑩ 歯科業務委員会
・全身麻酔下歯科治療のマニュアル、手順の見直し修正
・間接介助者、記録係の育成
⑪ 褥瘡対策委員会
・褥瘡の予防と対策
・褥瘡対策マニュアルの見直し修正と周知徹底
・褥瘡対策評価表のチェック
・褥瘡予防研修会の開催（年２回）
⑫ サービス向上委員会
・未就学児の保育活動計画確認、実施
・病棟内の季節毎の飾り付け
・病棟内レクリエーションの開催
⑬ 医療型短期入所委員会
・医療型短期入所マニュアルの見直し修正
・短期入所体験マニュアルの見直し修正
⑭ 広報委員会
・センター広報誌発行
⑮ 研修委員会
・職員研修会の開催

（４）病棟業務等

① 週間業務

月	・外泊より帰棟患者の対応（家庭での状態と連絡事項の確認） ・リネン交換　　・衛生材料請求、補充 ・入浴、着脱介助
火	・足浴　　・救急カート点検（備品定数と期限切れの確認） ・リネン提出
水	・入浴、着脱介助
木	・足浴 ・常備薬定数確認
金	・入浴、着脱介助 ・週末外泊の準備と対応（連絡ノート記入）
土	・在院患者の個別訓練　　・加湿器の掃除（月１回第２） ・ポットの洗浄（月１回第１）
日	・外泊より帰棟患者の対応（家庭での状態と連絡事項の確認） ・在院患者の個別訓練　　・回診車の整理整頓 ・衛生材料、スピッツ類の点検、補充 ・冷蔵庫、電子レンジの掃除　　・洗濯機の洗浄（月１回第４）

※ 毎日、環境整備

※ 毎月１回、担当看護師が受持ち患者の体重・血圧・脈拍測定

※ 毎月末、常備薬期限切れ確認、衛生材料・消毒物の期限切れの点検

（５）入院患者の日課及び職員の業務内容

勤務体制	時間	入院患者日課	職員の業務内容
夜勤	1:00		巡回(1時間毎)
			体位変換、おむつ交換
			装具装着患者の状態観察、一般状態の観察、手術患者看護
	6:00	起床、着替え 、排泄	排泄介助、おむつ交換、夜間装具の除去、更衣介助、洗面介助、
		自己導尿	環境整備の指導・介助、自己導尿介助、装具の装着介助、検体採取、
			手術患者のバイタル測定、検温
	6:30	朝食	
		洗面、歯磨き	時間薬の与薬、食事準備、食堂へ誘導、食事介助、経管栄養注入
7:00			
	7:00		
	7:10	登校準備	
	7:40		与薬、排泄動作指導、おむつ交換、自己導尿介助、
			学校出欠ノート記載
	8:00		病棟管理日誌・看護記録記載、登校準備
8:15	8:15	登校	入院患者(学童児)を学校の渡り廊下まで誘導
			情報収集
	8:30		申し送り・ミニカンファレンス
8:45	8:45		環境整備、患児(者)の衣類準備、シーツ交換(月)
早出（必要時）			歯科全身麻酔業務(第2・4水曜日)、手術室業務(月1回)
		リハビリ(午前と午後の時	医師への報告・指示受け、処置・採血・診察の介助
		間帯で、時間指定あり)	補装具診察(木・金)・車椅子診察(水)介助　　手術患者看護
9:45	10:00		未就学児のポジショニング、入院受け入れ、手術患者看護、与薬準備、
			未就学児のおやつ及び水分補給、歩行訓練、消毒物・検体の提出
10:30	10:40		未就学児の保育活動
	11:00		カンファレンス、トイレ誘導、おむつ交換
日勤	11:30	昼食	昼食準備
		歯磨き、自己導尿	食事指導及び介助、経管栄養注入、与薬、歯磨き、排泄介助、
			おむつ交換、自己導尿介助
平日B（必要時）	13:00	排泄	手術患者看護　補装具診察(月)介助
	13:10～	下校(順次)	検温
遅出（必要時）	15:00	入浴(月・水・金)	入浴介助(月・水・金、※入浴日以外は足浴)、自己導尿介助、
	(~16:00)		排便訓練介助、おやつ及び水分補給、ポジショニング
15:30	15:30		リーダーへ受持ち患者の状態報告、看護記録記載
	16:15		情報収集
16:15			
			申し送り、与薬準備(夕　時間薬)
16:45			勤務の割り当て表作成
	17:30	夕食	夕食指導及び介助、経管栄養注入、与薬
18:15		歯磨き、自己導尿、	排泄介助、おむつ交換、自己導尿介助、水分補給、洗面介助、
		洗面、排泄	一般状態観察、手術患者看護
19:00		就寝準備	
	20:00	未就学児・低学年就寝	時間薬与薬、軟膏処置、排泄介助、おむつ交換、自己導尿介助、
夜勤		着替え	夜間装具装着、就寝介助
	21:00	就寝　消灯	消灯
	22:00		巡回(1時間毎)、看護記録記載　与薬準備(朝)
	24:00		おむつ交換、体位変換、補装具装着観察、看護記録記載

７－２　医療型短期入所

（１）事業内容

①　自宅で介護を行っている方が、疾病その他の理由により自宅で介護を行うことが一時的に困難になった場合に、医療的ケアを要する障がい児及び障がい者の方に短期間入所していただき、医療的ケアや入浴、排せつ、食事等の必要な介護を行うことにより、家庭の支援を図る。

②　親子体験入所により、障がいの特性に応じた医療的ケアや介護についての具体的な助言や、医療・福祉に関する情報提供を行い、家庭療育を支援する。

（２）利用定員（令和８年４月１日現在）

３名（併設型）

（３）利用状況

区　　分			令和５年度			令和６年度			令和７年度		
			障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計
日帰り			0	12	12	3	17	20	0	0	0
宿泊	1日	件　数	0	0	0	0	0	0	4	5	9
		延日数	0	0	0	0	0	0	4	5	9
	２日	件　数	1	38	39	9	38	47	5	36	41
		延日数	2	76	78	18	76	94	10	72	82
	３日	件　数	3	7	10	8	3	11	29	5	34
		延日数	9	21	30	24	9	33	87	15	102
	４日	件　数	4	3	7	3	3	6	4	1	5
		延日数	16	12	28	12	12	24	16	4	20
	５日	件　数	0	3	3	0	2	2	1	3	4
		延日数	0	15	15	0	10	10	5	15	20
	６日	件　数	2	0	2	3	2	5	1	0	1
		延日数	12	0	12	18	12	30	6	0	6
	７日	件　数	0	1	1	1	1	2	1	1	2
		延日数	0	7	7	7	7	14	7	7	14
	８日	件　数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	９日	件　数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	１３日	件　数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	１４日	件　数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	件　数	10	52	62	24	49	73	45	51	96
		延日数	39	131	170	79	126	205	135	118	253
合計	件　数		10	64	74	27	66	93	45	51	96
	延 日 数		39	143	182	82	143	225	135	118	253

親子体験組数	0	1	1	2	1	3	2	0	2
延　日　数	0	2	2	4	2	6	2	0	2

※ 入院期間中に実施した親子体験は除いている。

８　障害児等療育支援事業（地域支援）の実施状況

障がい児等の療育支援及び地域との連携を図るための取組を通じ、在宅の障がい児・者の福祉の向上を図ることを目的として、青森市からの委託を受けて「障害児等療育支援事業」を行っている。

（１）外来による専門的な療育相談・指導「あぷるんるんタイム」

地域で暮らす肢体不自由の心配がある子どもに対し、ふれあい・感覚遊びなど親子で遊ぶことを中心に発達と子育てを支援するため、3歳未満児を対象とした体験保育「あぷるんるんタイム」を行っている。

＜令和7年度の実績＞

①利用状況

実施回数	延人数
0回	0人

②年齢別

1歳未満	2歳未満	3歳未満
0人	0人	0人

③地域別利用状況

青森市	その他
0人	0人

（２）訪問による療育技術指導「きゅーと♡」

保育所等を利用している、もしくは、今後利用する予定がある障がいを持った子どもや発達の遅れが気になる子どもが、集団生活への適応のための専門的な支援を必要とする場合に、保護者からの申請により訪問支援を行う療育技術指導事業「きゅーと♡」を実施している。

＜令和7年度の実績＞

①利用状況

実施回数	延人数
12回	12人

②訪問先別

保育所等	小学校・養護学校	障害児支援施設
4人	4人	4人

※保育所等とは保育所、幼稚園、認定こども園を含むものである。

③地域別利用状況

青森市	その他
9人	3人

※青森市以外の方は、当センターの独自事業として実施。

Ⅳ　職員研修・実習指導・学会発表等

1　職場研修の状況

（1）職場内研修（症例発表、研究発表を含む）

	研修テーマ	期　日	講師・発表者	参加者
委員会主催職員研修	＜研修委員会主催研修会＞ 第１回　診療放射線の利用に係わる安全管理の研修（テキスト研修）	R7.6.11 ～7.31	あすなろ療育福祉センター Ｘ線検査室　小田桐誠	44名
	第２回　感染対策研修会 速乾性手指消毒薬は本当に効果があるのか（動画配信）	R7.7.22 ～8.31	青森県立中央病院 感染管理室	71名
	第３回　手指衛生研修会 ～わたしの手洗いどうかしら？～	R7.11.26	あすなろ療育福祉センター 感染症対策委員 研修委員	38名
	第４回　AEDを実際に使ってみよう	R7.2.17	日本光電株式会社 笠井　佑隼	35名
	第５回　医療ガス安全研修会 （動画配信）	R8.2.2 ～3.31	エア・ウォーター株式会社	55名
	＜褥瘡対策委員会主催研修会＞ 第１回　褥瘡予防マットレスについて ～体圧分散マットレスを体験しよう	R7.11.13	あすなろ療育福祉センター リハビリテーション科 技師（ＰＴ）後藤　大樹	14名 動画発信あり
	第２回　給与栄養量を決めるポイント よく食べる時と食べない時の違いとは	R7.12.25	あすなろ療育福祉センター 管理栄養士　久米田桂子	15名 動画発信あり
	＜虐待防止委員会主催研修会＞ 厚生労働省　令和７年度障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修『共通講義　Ｉ障害者虐待防止総論-成立までの経過・社会的意義』	R7.12.29 ～ R8.1.31	植草学園大学副学長（教授） 一般社団法人スローコミュニケーション代表 野澤　和弘	80名 動画発信あり
	＜医療・福祉サービス安全管理委員会主催研修会＞ 第１回　スタットコール実地訓練 （診療部：入院部門で実施）	R7.8.26	あすなろ療育福祉センター 医療科長　　吉川　圭 技師（医師）中野　高晃	
	第２回　スタットコール実地訓練 （診療部：リハビリテーション部門で実施）	R8.2.5	あすなろ療育福祉センター 医療科長　　吉川　圭 技師（医師）工藤　葵	

	研修テーマ	期　日	講師・発表者	参加者
生活支援課独自研修	ヒヤリハットの書き方 ～事例をもとにして～	R7.4.17	野呂　ルミ	6名
	虐待事例	R7.5.29	林　珠美	5名
	気づかいの壁	R7.5.30	工藤　淳子	7名
	災害支援ナースの活動事例（研修内容）	R7.6.5	佐藤　公子	6名
	看護・介護サービスの質の改善 ～組織を活性化し風通しの良い職場風土を構築しよう～	R7.6.20	坂本　真由美	5名
	心理的安全性について	R7.8.4	佐藤　さとみ	7名
	手荒れ予防	R7.8.11	工藤　恵美	8名
	ストレスマネジメント	R7.8.12	馬場　裕美	8名
	脳性まひの摂食・嚥下の特徴（去年の摂食嚥下評価をもとに個別の留意点を復習）	R7.8.19	溝江　育	5名
	アンガーマネジメント	R7.8.29	小野寺　潤一	8名
	ＢＣＰ（業務継続計画）	R7.8	坂本　真由美 馬場　裕美	21名
	接遇の基本チェックシートの集計結果について	R7.9.24	三上　祥司	6名
	障害者虐待防止	R7.10.6	及川　敏子	5名
	成年後見人について 介護保険と障害福祉サービス 意思決定支援	R7.12.25	石岡　睦子	6名
	もしも大地震が発生したら	R7.12.26、 R8.1.7	馬場　裕美 坂本　真由美	16名
	地域移行等意向支援会議	R8.1.21	石岡　睦子	22名
	職場環境改善～燃えつきを防ぎ、やりがいを見つける～	R8.1.30	工藤　佳子	5名

	研修テーマ	期　日	講師・発表者	参加者
看護科独自研修	在宅人工呼吸器について	R7.6.10	網塚医師・チェスト	8名
	ペアレントトレーニング	R7.7.7	吉成臨床心理士	6名
	フィジカルアセスメント	R7.9.5	成田　優子	6名
	保育園視察報告会	R7.9.17、9.18、9.22	藤田香央里	14名
	秋田県立医療療育センターにおける短期入所の現状と課題	R7.11.4	横山佐恵子	3名
	医療機器の取り扱いと医療安全情報	R7.11.6	最上　陽子	4名
	ショートステイ対応マニュアル読み合わせ	R7.11.	白取　綾乃	8名
	手指消毒について・医療安全情報	R8.1.20	松本　隆子	3名
	東北北海道肢体不自由児施設運営協議会報告会	R8.1.20	盛　貴代子	3名
	子ども虐待の理解と多職種連携	R8.2.19	青松　幹枝	4名
リハビリテーション科独自研修	重症度年齢ごとのリハビリテーションの考え方	R7.5.19	川原田　里美	4名
	姿勢ケアの基本、トランスファー技術	R7.6.5	川原田　里美	4名
	On the job training	R7.6.12	三上瑞季（発表者）	5名
	かかわりに配慮を要する子どもについて：Q＆A方式	R7.7.14	楠美　優香	4名
	On the job training	R7.7.17	小笠原　和花（発表者）	5名
	姿勢ケアの基本知識・技術の症例への応用①	R7.9.4	川原田　里美	4名
	On the job training	R7.9.18	小笠原　和花（発表者）	5名
	姿勢ケアの基本知識・技術の症例への応用②	R7.10.2	川原田　里美	4名
	On the job training	R7.10.30	成田双葉（発表者）	4名
	機能的動作分析・発達機序の治療への応用①	R7.11.6	川原田　里美	4名
	On the job training	R7.11.20	三上瑞季（発表者）	4名
	機能的動作分析・発達機序の治療への応用②	R7.12.4	川原田　里美	4名

（２）派遣研修等

所属等		研　　修　　名	派遣先	人 員	期　　間
総務課（全体）		全国肢体不自由児施設長・事務長会議	福岡県	2名	R7.6.25～27
		東北・北海道肢体不自由児施設運営協議会、東北・北海道肢体不自由児施設療育担当職員研修会	山形県	会議 2名 研修会 2名	R7.9.4～5
総務課	相談支援	相談支援従事者現任研修	WEB	1名	R7.4.12、R7.4.19 R7.4.20
		第56回埼玉県小児在宅医療支援研究会	WEB	3名	R7.5.30
		青森市障がい者自立支援協議会就労支援部会主催による就労選択支援の実施に向けた勉強会	青森市	2名	R7.6.9
		令和７年度第１回小児在宅医療サポートチーム勉強会	WEB	2名	R7.6.12
		「教育・福祉関係機関教職員のための学校見学会」	青森市	1名	R7.9.8
		青森病院発達ネウボラプロジェクト2025 発達支援Web研修会	WEB	延べ 2名	R7.9.12、 R7.12.16
		令和7年度医療的ケア児支援シンポジウム	青森市	1名	R7.9.23
		令和７年度青森県障がい者虐待防止・権利擁護研修会	WEB	延べ 6名	R7.11.20 R7.11.21
		「自閉スペクトラム症の『好き』を大切にした理解と支援」	WEB	3名	R8.1.15
		こどもかんごねっと事例検討会「通学支援」	WEB	2名	R8.2.13
		青森市障がい者自立支援協議会就労支援部会主催による就労選択支援に係る勉強会	青森市	3名	R8.2.25
		青森市相談支援事業所連絡会議	青森市	3名	R7.9.5
		青森市圏域相談支援事業所連絡会議	青森市	延べ 23名	R7.4.15、R7.5.19 R7.6.17、R7.7.14 R7.8.19、R7.9.16 R7.10.21 R7.11.17 R7.12.16 R8.2.17、R8.3.17

所属等		研　　修　　名	派遣先	人 員	期　　間
生活支援課	入所等支援	令和7年度児童福祉施設新任職員研修	青森市	1名	R7.6.4
		施設見学（岩手県立療育センター）	岩手県	1名	R7.7.1
		令和7年度青森県相談支援従事者初任者研修（講義部分）	青森市	1名	R7.7.29～30
		中堅看護師のためのストレスマネジメント	青森市	1名	R7.7.31
		地域連携セミナー 「インフルエンザ・ノロウイルスに対する感染対策」	青森市	1名	R7.9.24
		令和7年度職場環境改善研修	青森市	1名	R7.10.16
		「心理的安全性」研修会	青森市	1名	R7.12.18
医療科	医師	第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会	千葉県	1名	R7.4.17～19
		第98回日本整形外科学会学術総会	東京都	1名	R7.5.23～25
		第122回東北整形災害外科学会	新潟県	1名	R7.6.6～7
		第64回日本小児股関節研究会	愛知県	2名	R7.6.19～20
		整形外科グローアップセミナー ２０２５全国講演会	東京都	1名	R7.8.3
		第40回日本整形外科基礎学術集会	青森市	1名	R7.10.17
		第36回日本小児整形外科学会学術集会	神奈川県	2名	R7.11.27～29
	多機能型事業所	青森市発達支援事業所連絡会　総会 及び情報交換会	青森市	1名	R7.6.11
		青森市障がい者自立支援協議会 「障がい児部会」	青森市	1名	R7.6.30、R7.9.2 R7.10.8 R7.12.10 R8.2.20
		青森市発達支援事業所連絡会　定例会	青森市	1名	R7.9.3 R7.11.12
		令和7年度 第2回教育・保育施設職員研修会	青森市	1名	R7.10.24

所属等		研　　修　　名	派遣先	人 員	期　　間
リハビリテーション科	PT	第70回全国肢体不自由児療育研究大会	北海道	1名	R7.9.25～26
		第12回日本小児理学療法学会	愛知県	1名	R7.12.20～21
	OT	Assisting Hand Assessment18-18評価講習会　日本2025	オンライン	1名	R7.8.27～30
		第70回全国肢体不自由児療育研究大会	北海道	2名	R7.9.25～26
		第13回重症心身障害理学療法研究会 セミナー	神奈川県	1名	R7.12.14
看護科		あれ？発達障害かも？と感じるスタッフへの対応指導方法	青森市	1名	R7.6.14
		中堅看護師のためのストレスマネジメント	青森市	1名	R7.7.31
		医療ケア児支援看護師技術研修	青森市	1名	R7.8.28
		フィジカルアセスメント	青森市	1名	R7.8.29
		発達障害を正しく知ろう	青森市	1名	R7.9.3
		身体拘束最小化の取り組み	青森市	1名	R7.10.25
		児童虐待の初期対応と多職種連携	青森市	1名	R7.11.17

2　実習指導の状況

所属・職種		実習名	学校名等	期間	人員	延人数
リハビリテーション科	PT	理学療法臨床実習	青森県立保健大学 理学療法学科 弘前大学医学部保健学科 東北メディカル理学療法学科	 R7.4.7～R7.5.23 R7.6.16～R7.8.1 R7.7.7～R7.8.30	 1名 1名 1名	 32名 34名 38名
		理学療法場面の見学及び介助方法等の指導	特別支援学校及び特別支援学級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービス担当職員	随時		81名
		理学療法場面の見学	健生病院	R7.11.25	1名	1名
	OT	作業療法臨床実習	弘前医療福祉大学 〃 東北メディカル学院 東北文化学園大学	R7.4.16～R7.6.6 R7.6.16～R7.8.4 R7.7.7～R7.8.30 R7.9.29～R7.12.5	1名 1名 1名 1名	35名 35名 38名 47名
		作業療法場面の見学及び介助方法等の指導	特別支援学校及び特別支援学級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービス担当職員	随時		50名
	ST	言語聴覚療法場面の見学及び介助方法等の指導	特別支援学校及び特別支援学級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービス担当職員	随時		19名
看護科	看護師	看護実習	青森県立保健大学看護学科（施設見学）	R7.4.17	4名	
			青森中央学院大学看護学部看護学科	R7.6.2～R7.6.19	11名	44名

３　学会発表、所内外での講演・講義等の状況

所属・職種		テーマ、演題	学会、研修名	期日	場所	発表者（共同発表者）
医療科	医師	後方腰椎椎体間固定術1年後のimplant failureに関する因子の検討	第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会	R7.4.17～19	千葉県	中野　高晃
		一般住民における腰椎変性すべり症と脊椎骨盤矢状面アライメントの関係についての横断研究	第98回日本整形外科学会学術総会	R7.5.23～25	東京都	中野　高晃
		痙縮症例におけるバクロフェン髄注スクリーニングテストの検討	第17回青森県小児整形外科研究会	R7.10.4	弘前市	吉川　圭（中野　高晃）
		身体に障害をもつ子どもの装具について	令和7年度療法士のための小児リハ基礎講座	R7.10.11	当センター理学療法室	吉川　圭
		Radiographic evaluation of bone morphology of the proximal femur in the general population	第40回日本整形外科基礎学術集会	R7.10.17	青森市	工藤　葵
		痙縮症例におけるバクロフェン髄注スクリーニングテストの検討	第36回日本小児整形外科学会学術集会	R7.11.27～29	神奈川県	吉川　圭（中野　高晃）
リハビリテーション科	ＰＴ・ＯＴ	子どもの機能を守る姿勢ケア（ＰＴ） 手の機能を考えてみよう（ＯＴ）	青森第一養護学校校内研修会	R7.8.1	青森第一養護学校プレイルーム	横山　恵里 秋元　真樹子
	ＰＴ	車いす・座位保持椅子の姿勢評価について	令和７年度療法士のための小児リハ基礎講座	R7.10.11	当センター理学療法室	川原田　里美
		早産・低出生体重児の12か月までの運動発達の問題はマイルストーン獲得の遅れだけなのか	第12回日本小児理学療法学会	R7.12.20～21	愛知県	川原田　里美
	ＯＴ	脳性麻痺児における読み書きの困難さVFCSレベルとの関連	第70回全国肢体不自由児療育研究大会	R7.9.25～26	北海道	小笠原　和花
生活支援課	看護師	足浴における介助者の身体的負担を軽減するための取り組み～シャボンラッピングを取り入れて～	第49回日本重症心身障害学会学術集会	R7.11.21～22	三重県	工藤　淳子